

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場取引所 東大福

上場会社名 九州電力株式会社

コード番号 9508 URL <http://www.kyuden.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 眞部 利應

問合せ先責任者 (役職名) 経理部決算グループ長 (氏名) 牧原 大介

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

TEL 092-761-3031

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	1,060,369	△4.9	98,705	122.3	77,238	263.7	48,951	216.5
21年3月期第3四半期	1,115,234	—	44,407	—	21,238	—	15,465	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	103.46	—
21年3月期第3四半期	32.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	4,038,521	1,092,574	26.6	2,273.38
21年3月期	4,110,877	1,072,374	25.7	2,229.13

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 1,075,527百万円 21年3月期 1,054,732百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
22年3月期	—	30.00	—		
22年3月期 (予想)				30.00	60.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,448,000	△5.0	90,000	6.2	57,000	13.0	35,000	3.0	73.97

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 474,183,951株 21年3月期 474,183,951株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 1,087,644株 21年3月期 1,024,166株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 473,140,023株 21年3月期第3四半期 473,144,324株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(参考)個別業績予想

平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,350,000	△5.6	79,000	5.6	45,000	16.1	27,000	0.3	57.03

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(4～12月)のわが国経済は、世界的な不況により厳しい状況で推移し、設備投資の減少や雇用情勢の悪化が続き、さらに10月以降の為替の変動等により企業収益が悪化しましたが、景気対策や海外経済環境の改善により、一部に景気の持ち直しの動きが続きました。

(1) 収支

収入面では、電気事業において、販売電力量の減少により、電灯電力料が減少したことなどから、売上高(営業収益)は前年同四半期に比べ4.9%減の1兆603億円、経常収益は4.9%減の1兆688億円となりました。

一方、支出面では、電気事業において、燃料価格の下落や販売電力量の減少などにより、燃料費が減少したことなどから、経常費用は10.1%減の9,916億円となりました。

以上により、経常利益は772億円、四半期純利益は489億円と、前年同四半期に比べ増益となりました。

(2) 生産及び販売の状況

販売電力量につきましては、電灯、業務用電力などの一般需要は、7月の気温が前年に対し低めに推移したことによる冷房需要の減少や小規模工場・商店の減少などから、前年同四半期に比べ2.2%の減少となりました。また、大口産業用需要は、電気・輸送用機械や鉄鋼など主要業種の生産が減少したことから、前年同四半期に比べ11.8%の減少となりました。

この結果、総販売電力量は615億kWhとなり、5.0%の減少となりました。

販売電力量比較表

(単位：百万kWh、%)

		当第3四半期 〔平成21年4～12月〕 (A)	前第3四半期 〔平成20年4～12月〕 (B)	増減 (A-B)	前年同四半期比 (A/B)
電 灯		20,484	20,692	△ 208	99.0
電 力		41,021	44,066	△ 3,045	93.1
販売電力量合計		61,505	64,758	△ 3,253	95.0
再 掲	一般需要	44,600	45,594	△ 994	97.8
	大口電力	16,905	19,164	△ 2,259	88.2

供給面につきましては、原子力発電所などの順調な運転により、安定した電力をお届けすることができました。

なお、玄海原子力発電所3号機においては、12月より、プルサーマルを開始しております。

発電電力量比較表

(単位：百万kWh、%)

		当第3四半期 〔平成21年4～12月〕 (A)	前第3四半期 〔平成20年4～12月〕 (B)	増減 (A-B)	前年同四半期比 (A/B)
自 社	水 力 (出水率)	2,393 (67.5)	3,680 (95.7)	△ 1,287 (△ 28.2)	65.0
	火 力	26,596	26,354	242	100.9
	原 子 力 (設備利用率)	29,381 (84.7)	28,727 (82.8)	654 (1.9)	102.3
	計	58,370	58,761	△ 391	99.3
他 社		10,015	13,493	△ 3,478	74.2
融 通		6	△ 1	7	—
揚 水 用		△ 390	△ 884	494	44.2
合 計		68,001	71,369	△ 3,368	95.3

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

資産は、減価償却の進捗などにより固定資産が減少したことや、現金及び預金などの流動資産が減少したことから、前期末に比べ 723億円減の 4兆385億円となりました。

負債は、有利子負債が減少したことなどから、925億円減の 2兆9,459億円となりました。有利子負債残高は、768億円減の 2兆338億円となりました。

純資産は、配当による減少はありましたが、四半期純利益の計上などにより、201億円増の 1兆925億円となり、自己資本比率は 26.6%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、電気事業において電灯電力料収入の減少はありましたが、燃料代の支出が減少したことなどにより、前年同四半期に比べ 1,195億円増の 2,586億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資の減少などにより、前年同四半期に比べ 273億円減の 1,688億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,064億円の支出(前年同四半期は 582億円の収入)となりました。

以上により、当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ 166億円減少し 714億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想については、昨年10月に公表した数値から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、第1四半期連結会計期間から「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）が適用されたことに伴い、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第3四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

この変更による売上高(営業収益)及び損益に与える影響は軽微です。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
資産の部		
固定資産	3,737,374	3,785,418
電気事業固定資産	2,480,993	2,547,312
水力発電設備	313,219	326,212
汽力発電設備	246,133	267,214
原子力発電設備	239,537	257,522
内燃力発電設備	22,406	24,255
送電設備	663,064	671,145
変電設備	249,220	249,756
配電設備	613,538	616,215
業務設備	125,019	125,648
その他の電気事業固定資産	8,853	9,341
その他の固定資産	306,060	320,964
固定資産仮勘定	240,401	212,169
建設仮勘定及び除却仮勘定	240,401	212,169
核燃料	264,334	264,205
装荷核燃料	56,902	40,816
加工中等核燃料	207,432	223,388
投資その他の資産	445,584	440,766
長期投資	100,911	101,000
使用済燃料再処理等積立金	144,760	136,011
繰延税金資産	119,163	117,743
その他	81,758	86,931
貸倒引当金(貸方)	△1,008	△921
流動資産	301,146	325,459
現金及び預金	72,044	88,359
受取手形及び売掛金	103,245	112,214
たな卸資産	76,993	76,481
繰延税金資産	16,720	16,284
その他	33,239	33,405
貸倒引当金(貸方)	△1,097	△1,286
資産合計	4,038,521	4,110,877

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
負債の部		
固定負債	2,404,554	2,506,368
社債	1,191,503	1,221,451
長期借入金	503,809	587,088
退職給付引当金	138,132	137,683
使用済燃料再処理等引当金	351,568	351,832
使用済燃料再処理等準備引当金	17,452	14,604
原子力発電施設解体引当金	161,425	155,838
繰延税金負債	12	7
その他	40,649	37,862
流動負債	541,391	532,133
1年以内に期限到来の固定負債	231,804	170,822
短期借入金	109,866	133,645
支払手形及び買掛金	37,439	46,475
未払税金	46,720	21,111
その他	115,560	160,079
負債合計	2,945,946	3,038,502
純資産の部		
株主資本	1,062,003	1,041,582
資本金	237,304	237,304
資本剰余金	31,141	31,146
利益剰余金	795,676	775,130
自己株式	△2,120	△1,999
評価・換算差額等	13,523	13,150
その他有価証券評価差額金	13,648	13,099
繰延ヘッジ損益	1,286	1,392
為替換算調整勘定	△1,411	△1,341
少数株主持分	17,047	17,642
純資産合計	1,092,574	1,072,374
負債純資産合計	4,038,521	4,110,877

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年12月31日まで)	当第3四半期連結累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年12月31日まで)
営業収益	1,115,234	1,060,369
電気事業営業収益	1,025,423	970,573
その他事業営業収益	89,811	89,795
営業費用	1,070,827	961,663
電気事業営業費用	984,623	878,965
その他事業営業費用	86,203	82,698
営業利益	44,407	98,705
営業外収益	8,631	8,474
受取配当金	3,044	2,178
受取利息	1,818	2,001
持分法による投資利益	1,120	1,786
その他	2,647	2,508
営業外費用	31,799	29,941
支払利息	26,764	26,744
その他	5,035	3,196
四半期経常収益合計	1,123,865	1,068,843
四半期経常費用合計	1,102,626	991,604
経常利益	21,238	77,238
特別利益	5,400	—
有価証券売却益	5,400	—
税金等調整前四半期純利益	26,638	77,238
法人税、住民税及び事業税	2,197	30,247
法人税等調整額	8,585	△2,080
法人税等合計	10,783	28,166
少数株主利益	389	120
四半期純利益	15,465	48,951

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年12月31日まで)	当第3四半期連結累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年12月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	26,638	77,238
減価償却費	173,763	175,917
核燃料減損額	15,785	16,641
固定資産除却損	6,165	5,226
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△12,990	448
使用済燃料再処理等引当金の増減額 (△は減少)	2,051	△264
使用済燃料再処理等準備引当金の増減額 (△は減少)	2,775	2,847
原子力発電施設解体引当金の増減額 (△は減少)	5,344	5,587
受取利息及び受取配当金	△4,862	△4,179
支払利息	26,764	26,744
持分法による投資損益 (△は益)	△1,120	△1,786
有価証券売却損益 (△は益)	△5,400	—
使用済燃料再処理等積立金の増減額 (△は増加)	△8,385	△8,748
売上債権の増減額 (△は増加)	6,184	9,331
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△22,101	△512
仕入債務の増減額 (△は減少)	△14,230	△8,310
その他	△17,218	△2,795
小計	179,165	293,387
利息及び配当金の受取額	5,156	4,589
利息の支払額	△30,063	△30,486
法人税等の支払額	△15,143	△8,870
営業活動によるキャッシュ・フロー	139,115	258,619
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△191,760	△168,248
投融資による支出	△19,436	△12,581
投融資の回収による収入	8,309	7,553
その他	6,718	4,474
投資活動によるキャッシュ・フロー	△196,168	△168,802

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年12月31日まで)	当第3四半期連結累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年12月31日まで)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	174,473	39,868
社債の償還による支出	△80,000	△50,000
長期借入れによる収入	48,741	13,230
長期借入金の返済による支出	△47,010	△56,245
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,418	△23,778
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	△12,000	—
配当金の支払額	△28,412	△28,398
その他	47	△1,095
財務活動によるキャッシュ・フロー	58,257	△106,419
現金及び現金同等物に係る換算差額	△187	△73
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,017	△16,675
現金及び現金同等物の期首残高	58,766	88,124
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	46	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	59,830	71,449

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

収 支 比 較 表(個別決算)

(単位：億円、%)

		当第3四半期 (平成21年4~12月) (A)	前第3四半期 (平成20年4~12月) (B)	増 減 (A - B)	前年同 四半期比 (A / B)	構 成 比	
						当第3四半期 (平成21年4~12月)	前第3四半期 (平成20年4~12月)
経 常 収 益	電 灯 料	4,040	4,136	△ 95	97.7	40.6	39.2
	電 力 料	5,539	5,970	△ 430	92.8	55.6	56.7
	(小 計)	(9,580)	(10,106)	(△ 525)	(94.8)	(96.2)	(95.9)
	そ の 他	382	432	△ 50	88.4	3.8	4.1
	[売 上 高]	[9,908]	[10,487]	[△ 578]	[94.5]	[99.5]	[99.5]
	合 計	9,963	10,539	△ 575	94.5	100.0	100.0
経 常 費 用	人 件 費	1,288	1,023	264	125.9	13.9	9.8
	燃 料 費	1,546	2,448	△ 902	63.1	16.6	23.5
	修 繕 費	1,393	1,385	7	100.6	15.0	13.3
	減 価 償 却 費	1,480	1,471	8	100.6	15.9	14.1
	購 入 電 力 料	851	1,211	△ 359	70.3	9.2	11.6
	支 払 利 息	250	249	—	100.4	2.7	2.4
	公 租 公 課	696	682	14	102.1	7.5	6.6
	原子力バックエンド費用	374	382	△ 7	98.0	4.0	3.7
	そ の 他	1,417	1,562	△ 144	90.8	15.2	15.0
		合 計	9,300	10,418	△ 1,117	89.3	100.0
	[営 業 利 益]	[897]	[372]	[525]	[241.1]		
	経 常 利 益	663	121	541	547.3		
	特 別 利 益	—	54	△ 54	—		
	税引前四半期純利益	663	175	487	378.6		
	法 人 税 等	254	78	176	325.6		
	四 半 期 純 利 益	408	96	311	421.3		

(注)「原子力バックエンド費用」：使用済燃料再処理等費、使用済燃料再処理等準備費、
原子力発電施設解体費及び特定放射性廃棄物処分費の合計額

(参考)

	当第3四半期 (平成21年4~12月) (A)	前第3四半期 (平成20年4~12月) (B)	増 減 (A - B)
原油 C I F 価格	66.5 \$/b	105.1 \$/b	△38.6 \$/b
為 替 レ ー ト	93.6 円/\$	102.9 円/\$	△ 9.3 円/\$